

(様式3)

**「業務プロセス改革に向けた事務改善支援業務委託」  
プロポーザル評価基準及び審査採点表**

評価項目		企画提案書作成方法	係数	配点	
1.基本方針	目的に対する基本方針	仕様書1に記載した本委託業務の目的に対し、具体的な基本方針を記載してください。	2	5	
2.業務実績	BPR業務の実績	過去2年間における、本市又はその他の官公庁との類似の契約の実績を記載してください。	2	5	
3.業務支援 ※仕様書4に 対応	(1) BPR研修の実施	仕様書に記載の「BPR研修の実施」について、現時点で貴社が考えている内容を具体的に記載してください。	2	5	
	(2) 個別業務に対するBPR支援の実施	(ア) 対象業務の選定	仕様書に記載の「対象業務の選定」について、現時点で貴社が考えている業務と選定理由を具体的に記載してください。(複数業務)	2	5
		(イ) 現状の把握、課題の分析	仕様書に記載の「現状の把握、課題の分析」について、現時点で貴社が考えている手法(アウトプットイメージを含む)を具体的に記載してください。(所管課の負担とならない手法によること。)	3	5
		(ウ) 改善策の検討 (エ) 改善策の提案 (オ) 改善策の実施支援 (カ) 庁内に向けた事例共有支援 (キ) 各種会議の実施	仕様書に記載の「改善策の検討、提案、実施支援、庁内に向けた事例共有支援、各種会議の実施」について、現時点で貴社が考えている手法(アウトプットイメージを含む)を具体的に記載してください。	3	5
		(3) 母子保健DXの推進に向けたBPRに対する支援の実施	仕様書に記載の「BPRに対する支援」について、現時点で貴社が考えている内容を具体的に記載してください。	2	5
4.追加提案		仕様書の記載事項以外に、貴社として提案できる内容及びその効果を自由に記載してください。	2	5	
5.全体評価		-	1	5	
6.見積額		-	1	5	
<b>合計</b>				100	

<b>見積額(参考)</b>	円
----------------	---

- ・採点は次のとおり、5段階評価で行います。(5点:とても良い 4点:良い 3点:普通 2点:やや悪い 1点:悪い)
- ただし、「4.追加提案」については、3段階評価で行います。(5点:とても良い 4点:良い 3点:普通又は提案なし)
- ・各評価項目における配点は、基礎点5点に対し、係数を乗じて算出します。
- ・評価委員の配点(100点満点)×評価委員数で評価します。
- ・業務規模概算額を超えた見積額を提示している場合、合計点数が満点の60%に満たない場合、複数の評価委員から3点を下回る評価項目がある場合には、受託候補者として選定されません。
- ・同点の場合は、次の順で業者を選定するものとします。それでも決定しない場合は、プロポーザル評価委員会の審議により業者を決定します。
  1. 評価項目の「3.業務支援」の合計点数が最も高い業者
  2. 見積書に記載した金額が低い業者